

平成30年度 第4学年 活動計画例 【文部科学省作成 学習内容例 H30 4年(C)対応】LT1 : Let's Try! 1 LT2 : Let's Try! 2

		第1時	
15 時間 実施 用	単元 番号	タイトル 使用教材	【ねらい】 ○挨拶や名前を表す英語の音に慣れ親しむ。 ○世界には様々な言語があることに気付く。 ○進んで友達に挨拶をしたり、自分の名前を伝えたりしようとする。
		Hello! あいさつ をして友 達になろ う LT1	【主な活動】 1 挨拶 ※教師は挨拶と自分の名前を伝える。 2 【Let's Watch and Think】 p.2,3 3 Let's Chant Hello! P.3 4 Activity p.5 挨拶をして名前を言い合おう ・3については、児童と共に挨拶のジェスチャーを考 えるなどして、楽 しく表現に慣れ親 しませたい。慣れ てきたら、ペアで 行ったり、自分の 名前に置き換えて 行ったりするとよ い。 ・4については、 名前を言い合った ら、サインをもら うなどして、楽し みながら行う。 ・今後も、挨拶や 自分の名前を伝え る活動を行う。

		第1時	
15 時間 実施 用	単元 番号	タイトル 使用教材	【ねらい】 ○感情や状態を表す表現に慣れ親しむ。 ○進んで、表情やジェスチャー付けながら、挨拶をしようとする。 ○表情やジェスチャーの大切さに気付く。
		How are you? ごきげ んいか が? LT1	【主な活動】 1 挨拶 ※教師は挨拶をして、感情や様子を ジェスチャーをつけながら伝える。 ※ジェスチャーでいろいろな気分を 推測させる。 2 【Let's Watch and Think1】 p.6,7 3 【Let's Listen】 p.8 4 Let's Sing Hello Song 5 Activity p.9 どんな様子かたずねて、 友だちの名前を書こう 6 Let's Sing Goodbye Song 【留意点】 ・今後も、ジェス チャーの大切さに ついては、適宜取 り上げていく。 ・4及び6につい ては、ジェス チャーを児童と共 に考え、今後の外 国語活動の始まり と終わりについて 歌うとよい。

平成30年度 第4学年 活動計画例 【文部科学省作成 学習内容例 H30 4年(C)対応】LT1:Let's Try!1 LT2:Let's Try!2

単元 番号	タイトル 使用教材	第1時		第2時		第3時	
		【ねらい】 ○色の言い方に慣れ親しむ。 ○多様な考え方があったりや外来語を通して日本語と英語の違いに気付く。		【ねらい】 ○自分が好きな色やスポーツを伝える表現に慣れ親しむ。		【ねらい】 ○自分の好きな色やスポーツ、食べ物を伝える表現に慣れ親しむ。 ○通んで、自分の好みを伝え合おうとする。	
15 時間 実施 用	I like blue. 好きなものをつたえよう LT1	<p>【主な活動】</p> <p>1 絵本の読み聞かせをする 3年生「Who are you?」 2 ポインティングゲーム（色） 3 カラータッチゲーム（色） 4 Activity p.14,15 にじの色をぬって、にじを完成させよう 5 [Let's Watch and Think] p.14,15 6 Let's Sing Rainbow Song</p>	<p>・1については、読み終えた後に出てきた動物や色について尋ねるとよい。 ・2及び3については、音声を十分に聞かせ、音声と色的一致を図る。</p>	<p>【主な活動】</p> <p>1 Let's Sing Rainbow Song 2 Let's Chant I like blue. 3 【Let's Listen1】 p.16 4 【Let's Listen2】 p.16（スポーツ） 5 キーワードゲーム（スポーツ） 6 おはじきゲーム（スポーツ） 7 Let's play p.17 好きな色やスポーツで行う。</p>	<p>【留意点】</p> <p>・6は、スポーツのイラストの上におはじきをおき、I like ~. を使って答えらえたイラストの上のおはじきをとりようとするとうい。 聞くことに慣れたら、児童を指名し、I like ~. を使って答えるところをとるようにして発話につなげるなどの工夫を行う。 ・6については、慣れてきたら、I like ~./I don't like ~. を使い、I like ~. のときにおはじきをとるなどするとよい。 ・7は、好きな色とスポーツで行う</p>	<p>【主な活動】</p> <p>1 Let's Chant I like blue. 2 ポインティングゲーム（食べ物） 3 キーワードゲーム（食べ物） 4 おはじきゲーム 5 【Let's Listen2】 p.16 6 Activity2 好きなものを書いてじょうかいをしよう</p>	<p>【留意点】</p> <p>・1については、慣れてきたら好きなスポーツに変えて行うとよい。 ・3及び4については、前時と同じルールで行うとよい。 ・6については、挨拶、名前、好きなものを伝えるようにするとよい。</p>

単元 番号	タイトル 使用教材	第1時		第2時		第3時	
		【ねらい】 ○アルファベットの大文字とその読み方に慣れ親しむ。 ○身の回りには、活字体の大文字で書かれているものがあることに気付く。		【ねらい】 ○アルファベットの活字とその読み方に慣れ親しむ。		【ねらい】 ○通んで、自分の姓の頭文字を伝え合おうとする。	
15 時間 実施 用	ALPHABET アルファベットとなかよし LT1	<p>【主な活動】</p> <p>1 【Let's Watch and Think】 p.22,23 2 ポインティングゲーム p.22,23の紙面から、指導者が言うアルファベットを見つける。 3 Let's Sing ABC Song 4 アルファベットを探そう 教室の中のアルファベットをさがす。</p>	<p>・zはアメリカ英語とイギリス英語を発音し、英語にも多様性があることに触れる。 ・3については、身体を動かしたり、文字を指したり、手遊びを入れたりして楽しく行うとよい。</p>	<p>【主な活動】</p> <p>1 Let's Sing ABC Song 2 キーワードゲーム 3 アルファベットクイズ 4 Let's play p.24 アルファベットの大文字を仲間分けしよう 5 Let's Chant What do you want ?</p>	<p>【留意点】</p> <p>・2については、発話を伴いながら、キーワードのアルファベットのときに消しゴムをとったり、手拍子を入れたりするとよい。 ・3については、アルファベットを書いたカードの一部を隠しどのアルファベットかをあてるようにするとよい。 ・4については、仲間分けの後に紹介し合い、互いの視点の共通点や違いに気付くようにする。 ・5については、LT1のユニット7 p.29を使用し、アルファベットに変えて行う。</p>	<p>【主な活動】</p> <p>1 Let's Sing ABC Song 2 アルファベットクイズ 3 Let's Chant What do you want ? 4 Activity p.25 名前の頭文字のカードをもらおう</p>	<p>【留意点】</p> <p>・3については、LT1のユニット7 p.29を使用し、アルファベットに変えて行う。 ・4については、自分や回りの友達、家族について行うとよい。</p>

平成30年度 第4学年 活動計画例 【文部科学省作成 学習内容例 H30 4年(C)対応】LT1:Let's Try!1 LT2:Let's Try!2

単元 番号	タイトル 使用教材	第1時		第2時	
		【ねらい】 ○様々な動作や遊びの言い方や、遊びに誘う表現に慣れ親しむ。 ○日本（や世界）の遊びの違いを通して、多様な考えがあることに気付く。		【ねらい】 ○様々な動作や遊びの言い方や、遊びに誘う表現に慣れ親しむ。 ○進んで、友達を自分の好きな遊びに誘おうとする。	
15 時間 実施 5	Let's play cards. 好きな遊 びを伝え よう LT2	<p>【主な活動】</p> <p>1 ボインティングゲーム（天気）</p> <p>2 【Let's Chant】 p.6 How's the weather?</p> <p>3 【Let's Watch and Think 1】 p.6.7</p> <p>4 サイモンセズゲーム（動き）</p> <p>5 【Let's Listen 1】 p.8</p> <p>6 友達とする好きな遊びを出し合う。</p> <p>7 次時に自分が尋ねる遊びを決める。</p>	<p>・1については、挨拶をし、指導者が今日の天気について英語でやりとりをして、天気英語表現へとなつていくようにする。</p> <p>・3については、聞き取れた語を発表させ、絵カードを見ながら言えるところから言うようによい。</p> <p>・4については、動きを表す語について行う。Let's walk, Let's jump, など、誘う言い方に慣れさせる。</p>	<p>【主な活動】</p> <p>1 【Let's Chant】 p.6 How's the weather?</p> <p>2 Let's Sing</p> <p>3 【Let's Watch and Think 2】 p.9</p> <p>4 Let's Chant（自作）</p> <p>5 Activity どんな遊をしたい友達がいるかたずね合う。</p>	<p>【留意点】</p> <p>・4については、Let's play cards. Yes, let's./ No, thank you.などの遊びに誘う表現で行う。その際、自分がしたい遊びのときには、立ったりジャンプしたりして楽しく行うとよい。</p> <p>・5については、雨の日と晴れの日の場合について行う。実際に多かった遊びをみんなで感体みに行うようにする。意欲的にたずね合うことができる。Let's play ~ の表現を使って遊びに誘い、Yes, let's. と答えた友達の人数を記録するようにする。</p>

単元 番号	タイトル 使用教材	第1時		第2時		第3時	
		【ねらい】 ○文房具など学校で使う物の言い方や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ○身の回りのものについて、英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付く。		【ねらい】 ○文房具など学校で使う物の言い方や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。		【ねらい】 ○進んで、自分が作った文房具セットについて友達と伝え合おうとする。	
15 時間 実施 7	Do you have a pen? おすすめ の文房具 セットを つくろう LT2	<p>【主な活動】</p> <p>1 【Let's Watch and Think 1】</p> <p>2 キーワードゲーム（文房具）</p> <p>3 Let's Play 1 1 spy ゲーム</p> <p>4 【Let's Chant】 p.19 Do you have a pen?</p> <p>5 【Let's Watch and Think 2】 p.20</p>	<p>・1については、文房具の言い方やいくつ持っているかという表現に興味を持たせる。</p> <p>視聴した後に、指導者の筆箱の中身を紹介してもよい。</p>	<p>1 【Let's Chant】 p.19</p> <p>2 【Let's Listen】 p.20</p> <p>3 ミッシングゲーム</p> <p>4 カードゲーム</p>	<p>【留意点】</p> <p>・4については、トランプゲームのイメージである。文房具のカードを2セット置き、1枚をキーカードとしてぬいておく。ペアで5枚ずつ配り、Do you have ~?と尋ね、相手がそのカードを持っていないから、一枚とる。（ルールは他にも工夫して行うことができる。）ビンゴゲームに変えることもできる。</p>	<p>【主な活動】</p> <p>1 キーワードゲーム（文房具）</p> <p>2 【Let's Chant】 p.19</p> <p>3 Let's Play p.21 身近な人に文房具セットをつくろう</p>	<p>【留意点】</p> <p>・2については、持っている文房具名をかえて行う。また、その文房具を持っている場合は立ったり手拍子したりするなどしてもよい。</p> <p>・3については、数や色を表す表現も入れて行うこともできる。</p>

平成30年度 第4学年 活動計画例 【文部科学省作成 学習内容例 H30 4年(C)対応】LT1 : Let's Try! 1 LT2 : Let's Try! 2

単元 番号	タイトル 使用教材	第1時		第2時		第3時		第4時	
		○食材の言い方や欲しいものを探したり要求したりする表現に慣れ親しむ。		○果物の言い方や欲しいものを探したり要求したりする表現に慣れ親しむ。		○野菜や果物の言い方や欲しいものを探したり要求したりする表現に慣れ親しむ。 ○進んで、欲しい食材などを探したり要求したりしようとする。		○進んで、自分のオリジナルメニューを紹介しようとする。	
35 時間 実施 用	what do you want? ほしいものは何か? LT2	<p>【主な活動】</p> <p>1 【Let's Watch and Think】 p.26, 27</p> <p>2 おはじきゲーム</p> <p>3 キーワードゲーム</p> <p>4 【Let's Chant】 p.27</p> <p>5 ポインティングゲーム</p> <p>6 カードゲーム</p> <p>食材の絵カードをバラバラに並べ、児童が「What do you want?」と尋ね、指導者が「I want potatoes.」等答え、そのカードをとる。</p> <p>7 【Let's Chant】 p.27</p>	<p>・1については、食材だけではなく、How many? や Five, please. といったやりとりをしっかりと聞かせるようにする。</p> <p>・4については、まず、やり取りの表現を聞く。発話には、本時の最後に行うとよい。</p> <p>・5については、I want potatoes. 等の指導者の発話に応じて、絵カードを指すとよい。また、イラストに数がわかるような工夫をし、Two greenpeppers, please. など欲しい数を入れて行うなど楽しみながら英語の音声を十分に聞かせるとよい。</p>	<p>【主な活動】</p> <p>1 ポインティングゲーム（果物）</p> <p>2 キーワードゲーム（果物）</p> <p>3 【Let's Chant】 p.27</p> <p>4 【Let's Listen 1】</p> <p>だれがどんなパフェがずきかを聞いて線でもすぼう。</p> <p>5 Activity1 オリジナルパフェを作っしょうかいしよう</p>	<p>【留意点】</p> <p>・3については、果物の名前に変えて行うとよい。</p> <p>・5については、好きな果物、数の言い方を使ってやりとりを行う。</p> <p>また、作ったパフェを I like の表現を使って、ペアで紹介するとよい。</p>	<p>【主な活動】</p> <p>1 ポインティングゲーム（野菜）</p> <p>2 キーワードゲーム（野菜）</p> <p>3 【Let's Chant】 p.27</p> <p>4 【Let's Listen2】 p.29</p> <p>5 Activity2 オリジナルピザをつくろう</p>	<p>【留意点】</p> <p>・4については、ピザの注文場面を作って、店員さんに好きな食材を伝えるなど、場面を工夫して行うとよい。また、ヘルシーピザ、元氣もりもりピザなど、イメージを持たせて食材を考えさせるとよい。</p>	<p>【主な活動】</p> <p>1 【Let's Chant】 p.27</p> <p>2 先生の好きなピザ</p> <p>3 Activity オリジナルピザを作って紹介しよう</p>	<p>【留意点】</p> <p>・2については、指導者がつくったピザを紹介し、発表のモデルを示すようにする。</p> <p>・3については、発表を聞いたあとに、どんなピザをイメージしたのかをあてさせてもよい。その際は、前でピザづくりをする前に、児童とイメージするピザについて話し合い、どんなイメージがあるかを整理しておくこととよい。</p>

単元 番号	タイトル 使用教材	第1時		第2時	
		【ねらい】 ○教科名や教室名、案内の表現に慣れ親しむ。		【ねらい】 ○進んで、自分のお気に入りの場所を伝えようとする。 ○世界と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考えがあることに気付く。	
15 時間 実施 用	This is my favorite place. お気に入りの場所をしようかいしよう LT2	<p>【主な活動】</p> <p>1 【Let's Listen】 p.30, 31</p> <p>2 ポインティング・ゲーム</p> <p>3 おはじきゲーム</p> <p>4 ミッシングゲーム</p> <p>5 【Let's Watch and Think 1】 p.31</p> <p>(前半)</p> <p>6 【Let's Chant】 p.32</p>	<p>・1については、児童の実態に応じて、聞き取りやすい速さで、図やヒントを示しながら行うなどとする。</p> <p>また、1で出てきた校内の場所を表す語彙を出し合い、他にどのような場所があるかを出し合うとよい。</p>	<p>【主な活動】</p> <p>1 【Let's Watch and Think 1】 p.31</p> <p>(後半)</p> <p>2 【Let's Chant】 p.32</p> <p>3 【Let's Listen 2】 p.33</p> <p>4 【Let's Watch and Think 2】 p.32</p> <p>5 Let's Play 学校内の好きな場所を伝え合おう。</p>	<p>【留意点】</p> <p>・4については、世界の学校の様子を見て、気が付いたことを出し合い、自分たちの学校の環境にさらに興味をもつようにしたい。</p> <p>・6については、児童の英語への慣れ親しみの程度によっては、I like music. など簡単な理由を加えてやりとりをするようにする。</p>